

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1 部 2 年	保育内容・健康	重安 智子	
サブタイトル	領域「健康」のねらいと内容の理解	単 位 数	1
授業形態	演習	出席要件	4 / 5 以上
開講時期	後期		
到 達 目 標			
1 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の領域「健康」のねらい・内容について理解し、説明することができる。 2 心身ともに健康な子どもを育成するための実践的知識を取得することができる。 3 健康に関する現代的課題を理解し、心身ともに健康な子どもを育む保育者の支援のあり方について考究することができる。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育に対する情熱・使命感・責任感をもち、子どもの発達に即した援助を行うための専門知識を習得する。 ・多様な協働学習を通して、豊かな人間性を身につける。 ・カリキュラムマップの「保育を構築する」に位置づいており、保育内容の中核をなす科目として確かな学びの構築を図る。 			
授 業 の 方 法			
1 子どもの健康に関する基礎理論を教科書や幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領から学ぶ。 2 事例や映像を通してグループ討議・発表など、アクティブ・ラーニングの授業展開で主体的・対話的に学ぶ。 3 幼児期の子どもの健康を育むための保育プログラムを立案し、実践的知識や実践的技能を習得する。 4 毎授業後、振り返りシートに学んだこと等を記述する。			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：『保育内容「健康」遊びや生活から健やかな心と体を育む』重安智子 安見克夫 編 ミネルヴァ書房 2022 年 :『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説 幼稚園教育要領解説 保育所保育指針解説』 チャイルド本社 2018 年			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
1 領域「健康」のねらい・内容について理解し、説明することができる。 2 発育・発達を支える保育者として基礎知識を理解し、実践的な力を身につけることができる。 3 健康に関する現代的課題を理解し、保育者の支援のあり方について説明することができる。 3 定期試験、教材作成、レポート、指導案、模擬保育等で総合的に評価する。		<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 50% ・レポート、指導案、模擬保育等 50% 	
履修上の注意事項や学習上の助言など			
<ul style="list-style-type: none"> ・授業には、テキストを持参すること。 ・ノート指定・提出はしない。 ・授業の振り返り、レポート等の提出期限を守ること。 ・普段から、新聞やテレビ等のニュースで子どもの健康に関する話題に関心をもつこと。 			

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	<p><ガイダンス><領域「健康」のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の目的、内容、進め方について理解する。 ・領域「健康」のねらいについて理解する。 	<p>授業の概要理解 領域「健康」のねらい理解</p>
2回	<p><3歳未満児の領域「健康」></p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育における健康について理解する。 ・1歳以上3歳未満児における健康について理解する。 	<p>乳児保育、1歳以上3歳未満児の「健康」理解</p>
3回	<p><3・4・5歳児の領域「環境」のねらい・内容(1)～(4)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・領域「環境」のねらいを理解する。 ・内容(1)～(4)の具体的な指導内容、指導について学ぶ。 ・子どもの心の安定と積極的に体を動かす指導について学ぶ。 	<p>ねらい・内容(1)～(4)理解 幼児の体力・運動能力理解</p>
4回	<p><3・4・5歳児の領域「環境」のねらい・内容(5)(6)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容(5)(6)の具体的な指導内容、指導について学ぶ。 ・子どもの心の安定と積極的に体を動かす指導について学ぶ。 	<p>内容(5)(6)の理解 食育理解 生活リズムの理解</p>
5回	<p><3・4・5歳児の領域「健康」内容(7)(8)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容(7)(8)の具体的な指導内容、指導について学ぶ。 ・子どもの食育と生活リズムについて学ぶ。 	<p>内容(7)(8)の理解 生活環境 基本的な生活習慣形成過程の理解</p>
6回	<p><3・4・5歳児の領域「健康」内容(9)(10)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容(9)(10)の具体的な指導内容、指導について学ぶ。 ・安全環境や安全教育について学ぶ(情報機器の活用を含む) 	<p>内容(9)(10)の理解 安全環境・安全教育の理解 情報機器の活用</p>
7回	<p><幼児の健康生活と体力・運動能力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期運動指針、園内環境の工夫について理解する。 ・家庭との連携のあり方について理解する。 	<p>幼児期運動指針の理解 園内環境の工夫 家庭との連携理解 保育者の役割理解</p>
8回	<p><子どもの健康維持・増進のための保育プログラム①></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持・増進のための指導案を作成する。 	<p>保育方法の理解 実践的技能 協働性</p>
9回	<p><子どもの健康維持・増進のための保育プログラム②></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持・増進のための指導案を作成する。 	<p>保育方法の理解 実践的技能 協働性</p>
10回	<p><子どもの健康維持・増進のための保育プログラム③></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持・増進のための模擬保育を行い、実践的指導力や実践的技能を習得する。 	<p>保育方法の理解 実践的技能 協同性、発表力</p>
11回	<p><子どもの健康維持・増進のための保育プログラム④></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持・増進のための模擬保育を行い、実践的指導力や実践的技能を習得する。 	<p>保育方法の理解 実践的技能 協働性、発表力</p>
12回	<p><子どもの健康維持・増進のための保育プログラム⑤></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持・増進のための模擬保育を行い、実践的指導力や実践的技能を習得する。 	<p>保育方法の理解 実践的技能 協働性、発表力</p>
13回	<p><運動遊びの多様性(1)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動遊びの体験を通して、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・子どもの発達を踏まえた様々な運動遊びを理解する。 	<p>運動遊びの理解 指導方法の理解 安全面への配慮</p>
14回	<p><運動遊びの多様性(2) 水遊び・プール遊び></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの水遊び・プール遊びの意義や活動内容、環境構成、安全管理や指導法についてグループディスカッションを中心に学ぶ。 ・保育者の役割について理解する。 	<p>水遊び・プール遊びの理解 保育者の役割理解 危機管理能力</p>
15回	<p><安全な生活、領域「健康」のまとめ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像を通して避難訓練の重要性を学び、安全な生活について考える。 ・子どもの健康な心とからだを育む環境や保育者の役割について理解する。 	<p>領域「健康」の理解 保育者の役割理解 危機管理能力</p>
試験	定期試験	